Quick調査レポート「ジェネリック医薬品の情報提供活動に関する調査」

Topics

- ✓ **GP一般内科において、ジェネリック医薬品についての情報提供が1ヵ月に1回よりも少ない医師が55%であり、そのうちの約半数が情報提供頻度について「少ない／やや少ない」と感じていた。**
- ✓ **「評価しているジェネリック医薬品メーカーがある」と回答したのは約半数にとどまったが、ジェネリック医薬品メーカーの評価基準として、「情報提供」や「企業としての信頼感」が挙げられており、情報提供や企業イメージが差別化のポイントとなることが窺われた。**

調査背景・目的

院外処方や一般名処方が進む中、ジェネリック医薬品メーカーの医師に対する情報提供活動の状況には未知な点が多い。
今回はジェネリック医薬品のＭＲ活動に特化し、医師に対する情報提供状況と、医師のメーカー評価について確認をした。

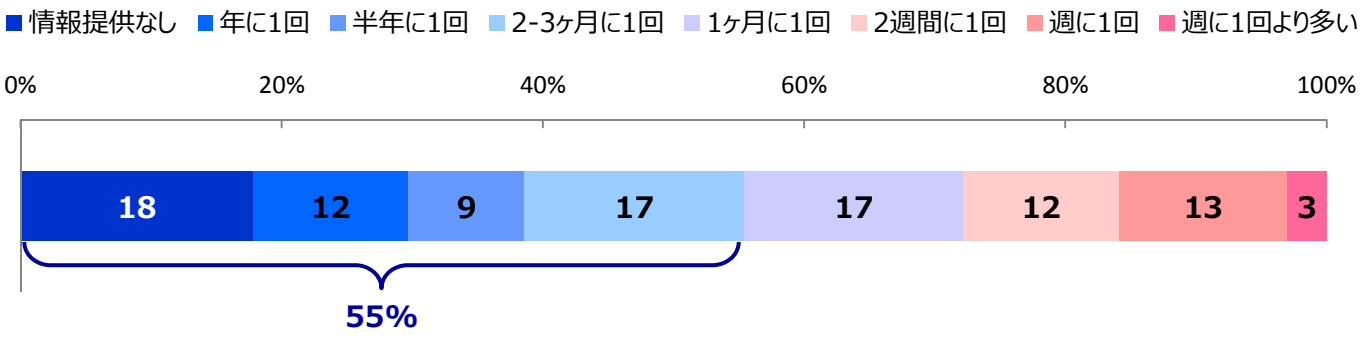
調査概要

調査方法：インターネット調査 ＊クイックサーベイ
調査地域：全国
調査対象：GP一般内科（19床以下）
有効回答：101サンプル
調査期間：2016年5月20日 ～ 21日
調査主体：株式会社アンテリオ　Quick Survey室

調査結果

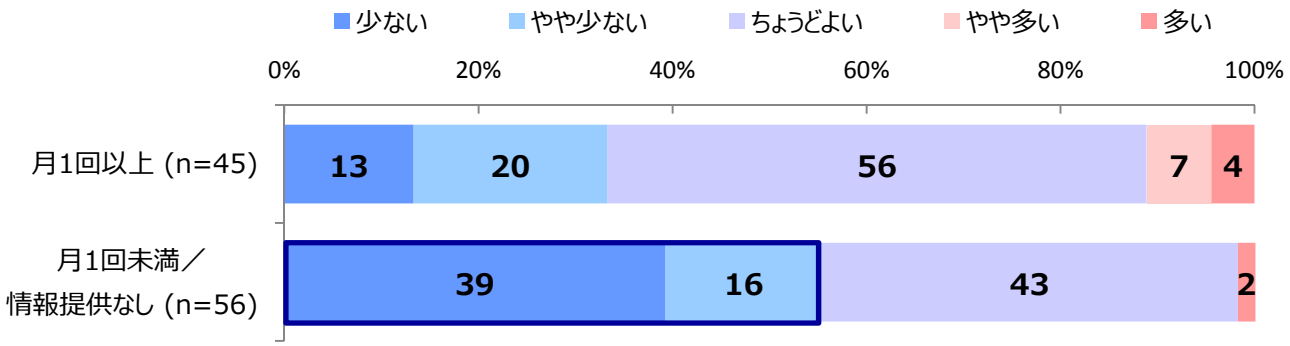
ジェネリック医薬品についての情報提供頻度

n=101



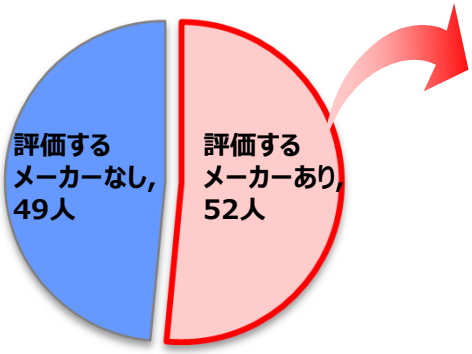
ジェネリック医薬品についての情報提供頻度をどのように感じるか

<情報提供頻度が月1回以上の医師 vs. 月1回未満の医師>



評価しているジェネリック医薬品メーカー（純粋想起）

n=101



n=52

（人）

沢井製薬	16
東和薬品	12
日医工	7
日本ケミファ	5
第一三共エスファ	3
ファイザー	3
Meiji Seika ファルマ	3
あすか製薬	3
エルメッドエーザイ	2
三和化学研究所	1
テバ製薬	1
先発品関連メーカー（メーカー名記載なし）	5
上記以外	3

評価の理由（純粋想起）

情報提供の頻度・質が高い／担当MRが評価できる（12件）

- 定期的に訪問し情報をくれる（あすか製薬、東和薬品、日医工、日本ケミファ）
- MRの説明や文献など情報の質が高い（Meiji Seika ファルマ、エルメッドエーザイ）
- 担当MRが熱心・優秀（三和化学、東和薬品、日医工）

企業として信頼感がある（10件）

- 安心／信頼できる（あすか製薬、沢井製薬、ファイザー）
- 大手／東証1部上場企業（沢井製薬、東和薬品、日医工）
- ジェネリックの中で歴史がある（沢井製薬）
- 先発品メーカーの関連会社（あすか製薬）

品質が良い（6件）

- オーソライズドジェネリック（第一三共、ほかメーカー名記載なし）
- 品質が良い（ファイザー）
- 先発品に比べて効果が劣らないと感じる（東和薬品）

安定供給（5件）

- 供給が安定している（沢井製薬、東和薬品、ファイザー）

知名度（4件）

- テレビCMで有名／患者さんがわかってくれる（沢井製薬、東和薬品、日医工）

ほか、「ラインナップが豊富」「自社で製造」「ジェネリックの啓発活動」（各2件）、「その他」（6件）、「特になし」（13件）